

# 上天草市

Kamiamakusa  
City

人と海のふれあうまち

元気なまちが大好き!!



上天草市







上天草市長 堀江 隆臣

上天草市は、平成16年3月31日に天草上島の4町(大矢野町、松島町、姫戸町、龍ヶ岳町)が合併して誕生しました。美しい景観と美味しい食材、「天草五橋」や「観海アルプス」などの観光資源、そして地域の歴史と文化に加え、温かい人など豊かな地域資源に恵まれたところです。

市制施行から12年。第1次総合計画を経て、現在、第2次総合計画に沿って「活力」、「誇り」、「安心」の3つを軸にまちづくりを進めているところです。平成28年は、「天草五橋開通50周年」、「雲仙天草国立公園指定60周年」の記念の年を迎えます。この機会を上天草の新たな発展の契機とし、熊本県や近隣自治体、経済・観光団体、地域住民などと緒に、優れた観光・地域資源を活かして、「層の交流人口の拡大に向けて取り組んでまいります。そして、交流人口を増やすことで仕事を生み出し、定住の促進につなげ、人口減少社会に立ち向う所存です。

夢と希望に満ちた上天草市をつくり上げることを目指し、市の将来像として掲げた「人と海のふれあうまち」地域資源を活かした、新しいまちの上質な価値の創造への実現に向け、確かな歩みを進めていきます。皆様には、この要覧を通じて、当市への理解と関心を深めていただき、上天草市の魅力に触れていただければ幸いです。

## いあらかし

CONTENTS

まちの気質の素

- 1 キリシタン文化
- 2 天草パールラインマラソン
- 3 天草五橋
- 4 イルカウォッチング
- 5 マリンスポーツ
- 6 九州オルレ松島・維和島コース
- 7 白嶽・千巖山
- 8 ミュウイ天文台

まちづくり

- 9 基本構想
- 10 産業振興
- 11 教育・文化
- 12 生活環境・都市基盤
- 13 医療・福祉
- 14 議会・行政
- 15 白樺の上天草
- 16 海の恵み
- 17 大地の恵み
- 18 おもてなしの心
- 19 歳時記
- 20 地勢



# まぢの ニハの 素

笑顔と健康があふれる

## 天草パールライン マラソン



1973年(昭和48年)の第1回開催以来、「遅いあなたが主役です。」をキャッチフレーズに開催されている、市民健康マラソンの先駆けともいえる大会です。毎年、全国から4000人を超えるランナーが参加。ハーフマラソン、10km、4.2kmのコースがあり、楽しく、ゆつくり走れるように記録を計らないのも特徴。90歳代からお母さんに抱かれた乳幼児まで、幅広い年齢層の人たちが楽しみながら走ることができる工夫がされています。また、2016年からは、4.2kmコースに仮装の部を新設し、着順ではなく、仮装の内容で審査し表彰が行われます。多くの島と潮風の中を走り抜ける光景は、上天草の春の風物詩となっています。



折りと歴史が交差する

# キリシタン文化

16世紀半ば、南蛮文化は日本に伝えられ、その影響は天草にも及びました。初めて天草の地に南蛮文化を伝えたのは、ポルトガル人のルイス・アルメイダ。商人として長崎の平戸に来日しましたが、キリスト教の精神に基づき、九州各地で医療に従事しながらキリスト教の普及に携わりました。1566年(永祿9年)に天草の豪商の招きで、苓北町を訪れ、布教を始めると、瞬く間に信者が増加。その後、熱心なキリシタンであった小西行長が領主となったこともあり、多くの島民が信仰を深めていきました。しかし、豊臣秀吉の伴天連追放令や徳川家康の切支丹禁教令により弾圧がはじまり、1637年(寛永14年)、天草四郎を総大将とした天草・島原の戦いが勃発。1873年(明治6年)に禁教が解かれるまでの長い間、迫害と隠れキリシタンの歴史が続きました。



人と夢をつなぐ

## 天草五橋

1966年(昭和41年)、宇土半島と大矢野島、そして天草上島が天草五橋によってつながった事により、それまで離島だった上天草の生活や産業が変りました。トラス橋、ランガートラス橋、PC箱桁橋、パイプアーチ橋など、それぞれ個性の異なる5つの橋と、大矢野島と天草上島との間に点在する大小19の島々が織りなす風光明媚な景観は大きな評判を呼び、それまでにない多くの人が天草を訪れるようになりました。当初償還期間39年を見込んだ有料道路でしたが、わずか9年で償還を完了するほどに観光客が増加。宿泊施設や観光施設も建設され、熊本を代表する観光地となりました。五橋から眺める夕陽は、「日本の夕陽百選」にも選ばれています。



5号橋(松島橋)

日本でも例が少ないパイプアーチ橋は、真っ赤な色とシンメトリーのフォルムが特徴です。

・形式:パイプアーチ/橋長:177.7m  
・最大支間:126m/完成:1966年

4号橋(前島橋)

天草五橋の中で最も長い橋で、海面高を低くし景色を楽しめるように設計されています。

・形式:PCラーメン/橋長:510m  
・最大支間:146m/完成:1966年

3号橋(中の橋)

永浦島から大池島に架かり、コンクリート橋として支間160mの長さは世界トップクラスです。

・形式:PCラーメン/橋長:361m  
・最大支間:160m/完成:1966年

2号橋(大矢野橋)

大矢野島を渡り終えると差し掛かる、黄色いアーチが美しいランガートラス橋です。

・形式:ランガートラス/橋長:249.1m  
・最大支間:156m/完成:1966年

1号橋(天門橋)

上天草の玄関「三角ノ瀬戸」に架かり、天草五橋の中でも最大の支間を誇るその長さは300mにもなります。

・形式:連続トラス/橋長:502m  
・最大支間:300m/完成:1966年





# まちの 素朴な 自然



## 感動の出会いがまっています イルカウォッチング

クルーズ船を囲むように何頭も近づいてきたり、青く透明度の高い海中を並行してスイスイと泳いだり。時には目の前で見られるジャンプに、クルーズ船上の人々から歓声が上がること…。天草の海は、帯に生息している野生のバンドウイルカに、年間を通して出合える場所として人気です。好奇心旺盛で人なつく、愛嬌たっぷりのイルカが見せてくれるパフォーマンスに、心が癒されることでしょう。また、イルカのウォッチングスポットまでは、波穏やかな有明海のクルージングも楽しめます。天草五橋を眺めながら、海上に浮かぶ島々の間を縫うように進むうち、陸からは見ることができない上天草の思いがけなくも美しい風景を間近にすることができます。



## アクティブにエンジョイ マリンスポーツ

多くの島に囲まれた、穏やかな海を持つ上天草は、マリンスポーツを楽しめる最適なフィールドです。特にボートや水上バイクで引つ張るウエイクボードやバナナボート、島巡りを楽しむシーカヤックなどが人気です。また、海の上で空に飛び上がる爽快感が海外でも話題のフライボードや、九州初上陸のホバーボードなど、珍しいマリンスポーツも体験できます。さらに、年間を通して釣りを楽しめることや、天草五橋周辺のクルージングやイルカウォッチングなど、家族で楽しめるレジャーメニューも豊富に揃っています。海、島、夕陽…。恵まれた自然は天草の宝。その自然の中で楽しむマリンスポーツは、多くの人を魅了しています。



## 海と山と暮らしに触れる 九州レ松島・維和島コース

オルレとは、「家に帰る細い道」という意味の韓国語。韓国済州島で生まれ、人々が生活する日常の風景を楽しみながらゆつくりと歩いて巡る新しい観光の形です。上天草市には、農村風景や山海の魅力に触れることができる松島コース、島を一周して古墳群遺跡や漁村などを巡る維和島コースが設けられています。また、次郎丸嶽や白嶽、千巖山・龍ヶ岳などを中心に、気軽に素晴らしい眺望と出合えるトレッキングコースも整備されています。2014年には、全国から訪れた山ガールが龍ヶ岳山頂に集い、「山ガールサミット in 上天草」を開催。また毎年早春には、地域の人々との触れ合いも楽しめるトレッキングフェスティバルも行われ、多くの人が上天草の自然を満喫しながら元気に歩く姿が見られます。

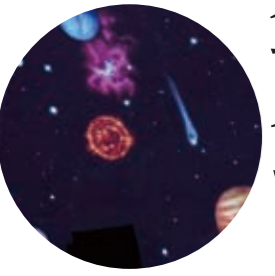
## 絶景に心が癒やされる 白嶽・千巖山



上天草の山々の山頂からは、海と眼下に広がる緑、海上に浮かぶ島々が創り出す絶景を満喫することができます。白嶽を中心とする帯の「白嶽森林公園」は、アウトドアスポットも満載の自然公園。展望所からは八代海や長崎の雲仙を見渡せます。4〜5月にかけては、ミツバツツジの花が咲き、日本小さなトンボ(ハッチョウトンボ)も生息している自然豊かなスポットです。千巖山は、「天草・島原の戦いで天草四郎がこの山頂で出陣の宴を張り、手杓子で酒を酌み交わした」という伝承から、古くは手杓子山と呼ばれていました。標高162mの山頂からは天草五橋を一望でき、宇土半島や、島原半島、天草下島、八代海など360度のパノラマが楽しめます。春の桜の名所としても市民に親しまれています。



## 無限に広がる星の世界へ ミニユーイ 天文台



天草上島の南端にそびえる龍ヶ岳は標高470m。山頂からは海を挟んで御所浦島や長島などの島々や、天草上島の風景を望むことができ、夜間には光害のない恵まれた環境から、星空日本二に選ばれた実績を持ちます。星々が頭上に降り注いでくるかのような煌めく星空は圧巻です。そのすぐ脇に建つ天文台の開閉式ドームには、本格的な星空観察を体験できる口径50cmのカセレン式反射望遠鏡を備えており、夜間は初めての人でも気軽に、木星や土星をはじめとする惑星、星団や星雲、二重星などの姿を楽しむことができます。季節ごとの夜空やギリシャ神話の解説などが行われるプラネタリウムの上映、宇宙船ミニユーイ号にのって太陽系を旅し、宇宙旅行気分を味わえるシアタールームも人気があります。





加工品開発研究で6次産業化の推進



上・下:交流人口の要「道の駅 上天草さんばー」

# いきいき 働く 産業振興

## 高いポテンシャルを基盤に活性化を図る 地域を支える社会の役割



上・下:新たな観光スポット(リゾートテラス)



上・下:造船業(ヤマハ天草製造船)

### 農林水産業の振興

農業については、新規就農者の確保や、地域の担い手への農地集積を促進するほか、新品種や新たな生産技術の導入に向けた農業者への研修や、農業者の経営安定への取り組みなどを支援します。

水産業については、水産資源の減少や、漁業者の減少や高齢化などに備え、魚介類の産卵・生育の場となる藻場再生や種苗放流に取り組みます。

林業については、間伐の推進や民有林の適正な維持管理を進めるとともに、松くい虫防除対策を実施し、松林を守ります。

### 6次産業化の推進

加工品開発や商品の販売促進に対する相談対応などと併せて、市産品の付加価値向上、販路拡大の支援を行います。

### 商工業の活性化

市外からの企業誘致と地場産業支援として、商工会をはじめとした関係団体などが実施する経営の安定化、基盤強化等を支援します。また、地場企業の規模拡大に向けた施策を推進します。

### 着地型観光の推進

トレッキングなどに力を入れ、観光客の増加に努めます。さらに、地域に根差した観光資源の掘り起こしや、磨き上げを行い、地域の自然や風土を活かした「着地型観光」を推進します。



特産品の開発と販売促進(湯島大根)

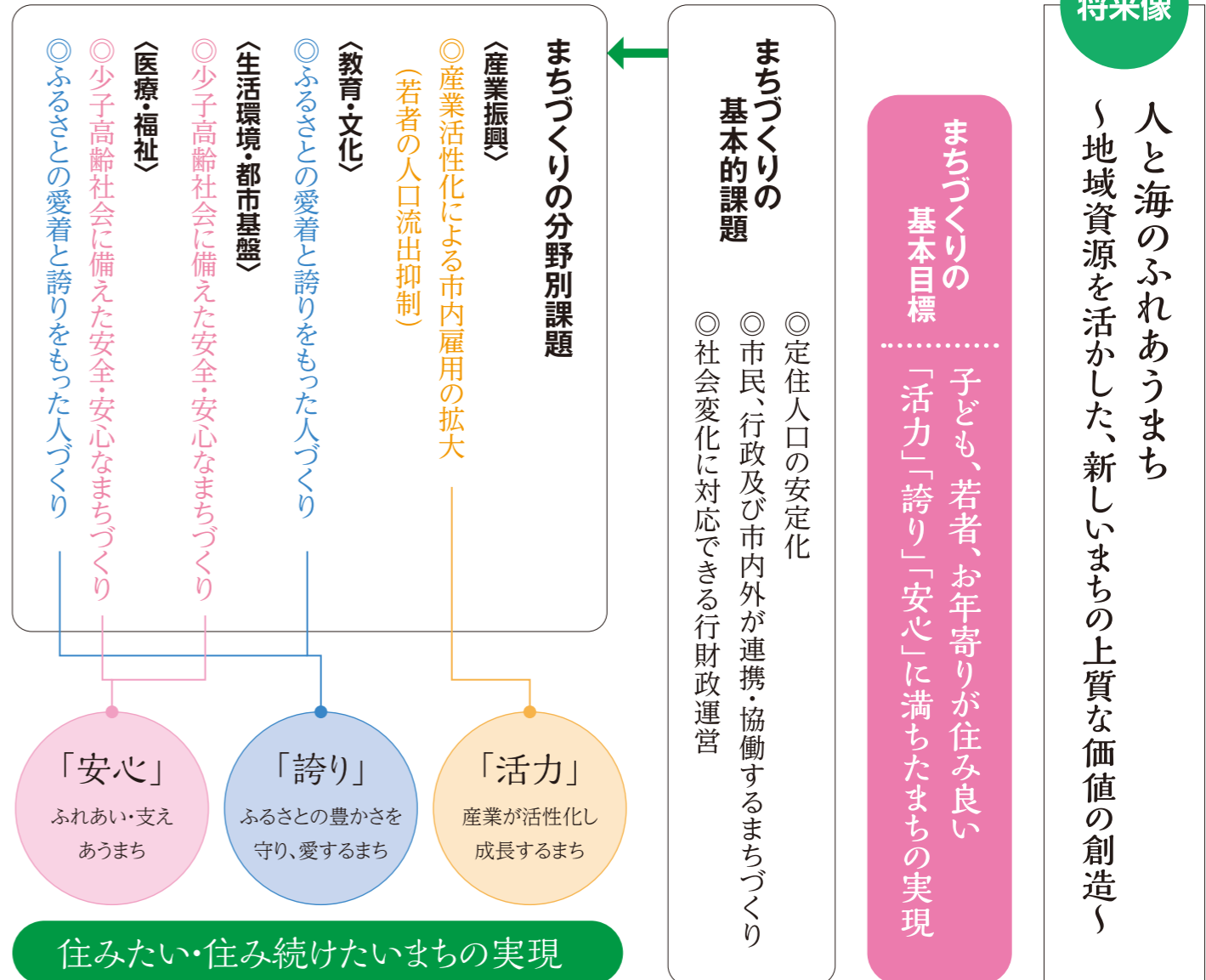


市内外から多くの人が訪れる(麻こころ茶屋)



(仮称)新天門橋完成予想図

# まちづくりの 考え 基本構想







万一の時の備え安全安心を地域で学ぶ



市内を走るバス

# 快適に くらす

生活環境・都市基盤

## 地域とともに支え合う

豊かで  
利便性に  
優れた  
まち

### 防災対策の推進

突発的・局地的豪雨に伴う土砂災害に備え、総合防災訓練などを通して、防災関係機関、住民、事業者などと連携を図り、地域一体となった災害対応力の向上に努めます。また、自助・共助による自発的な防災活動を促進し、地域の防災力を高めるとともに、市内の防災対応力の強化に取り組みます。

### 道路・港湾の整備

普通建設事業計画に基づき、道路改良や舗装事業に取り組むとともに、橋りょう補修などを実施します。港湾施設については、改修事業や背後地の整備を行い、物流の機能向上を図ります。

また、児童生徒の通学時の安全確保のための歩道などの整備や、ガードレールなどの交通安全施設の整備を行います。

### 上・下水道の整備

水道施設の維持管理体制の確立や老朽配管の布設替を計画的に実施し、安定した浄水の供給を目指します。また、公共用水域の水質保全や市民の住環境の向上のため「下水道への加入促進」および「合併浄化槽の普及促進」の一層の強化を図ります。

### 環境保全の推進

市民団体や学校などと連携し、市民の環境に対する理解や意識を高め、海岸清掃などの環境保全活動に対する支援や、生活排水対策の推進を図ります。また、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3R運動の取組強化を図り、循環型社会の実現を目指します。



基幹産業である漁業振興のための整備



自然と調和した魅力あるまちづくり



地域総出で自然環境美化と分別ゴミ収集



地域のために美しい水環境を提供



快適な交通網整備(フラワーロード)



中学校のALT授業



上・下地域で楽しくスポーツ(ドリームズ)



みんなで体づくり

### 学校教育の充実

「学力の向上」と「不登校の減少」を推進するため、地域と家庭、学校が連携し、小中学校の教育活動がさらに充実するよう「上天草版コミュニティ・スクール」の充実を図ります。

### グローバル人材の育成

イーフレンズスクールなどを通して英語教育の充実を図ります。さらに、子どもたちが外国の文化や言語に親しみと同時に、上天草の歴史や文化を学び、郷土を愛する心を育む教育を行います。

### 社会教育の充実

学校、家庭、地域が連携し、社会全体の教育力を向上させるとともに、ふるさとづくりを推進します。また、文化芸術の振興と文化財の保存活用に努め、関係機関と連携しながら地域の歴史と文化を未来へ引き継ぐための体制整備を図ります。

### スポーツの振興

市民の健康保持や、明るく楽しい地域づくりを目指して、体育協会や総合型スポーツクラブなどの各種団体と協力し、競技力の向上に取り組みます。また、スポーツ大会・合宿誘致に取り組み、地元高校生や中学生の競技力向上を図ります。



文化財の保護と維持(湯島)

# ゆたかに まなぶ

教育・文化

## 一人ひとりにあった教育と文化の環境づくり のびのびとたくましく生きる



高校のクラブ活動





■市議会

上天草市議会は、市民生活の様々な課題について審議し、どうすべきかを決定します。市政を進める上で重要な、条例や予算などは、市議会の議決によって執行されます。また、市政が正しく運営されているかをチェックし、市民生活の向上、市政発展のために取り組みます。



上天草市の未来をつくる  
リーダーシップを  
発揮し、豊かな  
まちづくりを担う



龍ヶ岳統括支所  
上天草市龍ヶ岳町高戸1412番地  
TEL 0969-62-1111



姫戸統括支所 (H28.9月共用開始予定)  
上天草市姫戸町姫浦3384番地5  
TEL 0969-58-2111



松島庁舎  
上天草市松島町合津7915番地1  
TEL 0969-56-1111



大矢野庁舎  
上天草市大矢野町上1514番地  
TEL 0964-56-1111

■行政

市民参加の市政を基本に、市民と行政、民間団体などが協働して、計画的・効果的なまちづくりを推進します。そのために、市政の情報を正確に分かりやすく伝えるとともに、市民の声に耳を傾け、民意が反映された施策の推進を図り、魅力ある上天草市を目指します。



高齢者が安心して暮らせるまちづくり



のびのびと成長する子どもたちを家族、地域で見守ります



認知症サポーター育成講座



健康づくり推進のためヤング健診やがん検診を実施しています

子育て支援

『安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまち』を基本理念に家庭・地域・行政が連携した子育て支援施策を実施していきます。

地域福祉の充実

社会福祉協議会をはじめとした関係団体と連携し、長期的な視点に立ち、自助・共助・公助を効率のかつ効果的に推進していきます。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、関係機関や地域で支え合いながら、介護予防事業、食の自立支援、生活援助などに加え、高齢者の見守りを推進します。

健康づくりの推進

市民の健康づくりを推進するため、関係団体と連携して特定健診やがん検診、ヤング健診などに取り組みます。また、保健指導を充実し、生活習慣病をはじめとした病気の発症や重症化の予防に努めます。



乳幼児健診



いくつになっても心豊かに健康に暮らす  
身も心も笑顔で健やかに





**カスミソウ** 熊本県は宿根カスミソウの栽培面積・生産量第1位。温暖な気候を活かした上天草産は品質が良く評価も高い。



**菊**

冬は温暖で夏も暑過ぎない気候と水はけのよい土壌を活かした高品質な切り花で「上天草の花」としてブランド化を進めています。



**天草砥石**

歴史は古く戦国時代から全国に知られていました。美しい木目模様が特徴で砥ぎ仕上げに使う中砥は日本一との声もあります。



**温州ミカン**

潮風に吹かれ内海の温暖な気候で育った温州ミカンはジューシーで甘味と程良い酸味のバランスが取れた自慢の品です。



高品質の基準(糖度13度以上、酸度1度以下)をクリアしたもののだけが「でこぼん」の名を使えます。甘くて濃い食味と独特の風味が特徴です。

**大地の恵み**

【自慢の上天草】



**天草大王**

日本最大級を誇る地鶏を復元。非常に大柄でありながら、肉は赤身を帯びて脂肪が少なく、適度な歯ごたえとほのかな甘みを楽しむことができます。



**梅肉ポーク**

梅のエキスを与える独自の飼育方法で生まれました。歯切れや舌触りが良く、脂身はクセがなくあっさりしているのが特徴です。

**まいったか!朱次郎**

名山「次郎丸岳」のふもとで収穫される新鮮な鷹の爪を乾燥させ、粉末唐辛子として商品化。隠し味として、ダイエット食品としても人気が高まっています。



温暖な気候と肥沃な大地に古からの人のこだわりが上質を生み出します。

**でこぼん**



**パール柑**

爽やかな酸味とグレープフルーツのような色合いが特徴的。文旦系統の品種で天草パールラインにちなんだ名前を付けられました。

**上天草の柑橘を多くの人に知ってもらいたい**



みずの果樹園 水野 美奈子さん

温暖な気候の上天草市では、柑橘類が盛んに栽培されています。「みずの果樹園」では、自家栽培の柑橘を使った加工品の製造にも力を入れており、平成26年4月に加工所を設立。「味はいいのに形が悪くて出荷できない規格外品を使い、ジャムやゼリーなどを製造しています。今までは作物を作るだけだったけれど、これからの時代、自らが付加価値を付けていくことが大切だと思います」と水野美奈子さん。こうした加工品は水野さんがすべて手作りしています。しかも、原材料は収穫から1カ月貯蔵して熟成させ、ちょうど食べごろの柑橘を手搾りしたものが使われないというこだわりがあります。

上天草市の協力により6次産業化を図り、新商品の開発にも積極的に取り組む。平成27年4月には、パール柑、不知火、晩柑、天草の4種類の柑橘を使った4柑ジャムを発売。「黒胡椒入りでクラッカーやクリームチーズにぴったりです」と水野さん。そのほか、晩柑や不知火を使ったゼリーも人気です。「近年、若い人たちの柑橘はなれが取り沙汰されてますが、加工品を作ることで、そのような若い人や県外の人たちに、上天草の柑橘のおいしさを知ってもらいたいと思っています。今後は計画的に販路も広げたいと考えています」



**車えび**

天然と養殖ともに日本有数の生産量を誇り、天然物は6~8月、養殖物は10~2月に出荷され、甘味があり身の引き締まりの良さが自慢の逸品です。



**ちりめんじゃこ**

八代海で豊富に獲れ、旬は4月下旬から6月上旬、10月~11月下旬。水揚げしたばかりのものを直に釜茹でし、干し、栄養抜群で香り豊かな特産品です。

日本有数の産地として知られています。穏やかな内海で上品な光沢、粒のそろった真珠が育っています。



**真珠**

**上天草の和風だし**

上天草の海と山の恵み(タイ、タコ、ハモ、わかめ、エリンギなど)をギュッと詰め込みました。炊き込みご飯、湯豆腐、出汁醤油に使えばいつもの料理がワンランクアップします。



漁場は八代海で、秋はコシロ、冬から春はコハダが獲れます。鮮度を重視し、夜明けに獲った魚はすぐに大矢野町の柳港に水揚げ。その日のうちに中央市場に運ぶため、漁に出るのは早朝もしくは夜中です。「仕事が楽しくて仕方ないから、どんなに朝が早くても辛くはありません。大漁時は喜びもひとしお。一度の投網で500kgも獲れることがあります。引き上げるのは大変ですが、やりがいがあります」と快活な笑顔で話してくれました。

**海の恵み**

【自慢の上天草】



**んまか鯛**

地元で本当に美味しいことを「んまか〜」と表現し、豊かな海で育ったブリブリの鯛を指しています。クセがなく刺身、煮る、焼く色々な調理法で楽しめます。



**黄金のハモ**

内海で獲れるハモは表面が黄金色に輝くことから「黄金のハモ」と呼ばれ、東京などでも高級食材としてブランド化しています。旬は6月から8月。



**わたりがに**

有明海、八代海で獲れ秋からうま味が増えます。味噌は濃厚で、身はプリッと甘味があり、姫戸町では「姫ガザミ」ブランドで全国的にも有名です。



**とらふぐ**

波の穏やかな内海の地を活かし、養殖が盛んに行われています。地元では「ぶっさん」と呼ばれ、自身がきれいで甘味があつておいしいと評判です。



**コノシロ**

シンコ、コハダ、コノシロとなる出世魚で旬の時期は脂がのる11月から1月、そのため「鮫」と書き、刺身や酢の物、干物にしておいしくいただけます。



投網漁師 神崎 広樹さん

**Uターンした維和島で漁師に。大漁時の喜びが仕事の糧**

東に八代海を望む維和島では、蔵々漁港を拠点に10軒の漁家が投網漁を行っています。近年は若手も増えており、神崎広樹さんもそのうちの一人です。「生まれも育ちも維和島ですが、学校卒業後は会社に勤めていました。休日に時々、遊び半分での投網漁を手伝っていたところ、どんどんおもしろくなり、本格的に取り組もうと考えて、会社を辞めて漁船を購入しました」。投網は大きなものは直径約30m、重さ約15kg。投げるには相当な投量が必要です。「最初の頃は、山で何回も投網の練習をしました」。5年経ち、今では網を投げる姿も堂に入ったもので、日に焼けた精悍な顔には漁師の貫禄があります。





# 歳時記

## イ | ベ | ン | ト | ス | ケ | ジ | ュ | ー | ル |

- 11月** 第1日曜日／天草四郎のふるさとしお風ウォークラリー(大矢野町)
- 10月** 中旬／姫戸町祭(姫戸町)  
中旬／高戸神社大祭(龍ヶ岳町)  
第2土日曜日／上八幡宮例大祭(大矢野町)
- 9月** 下旬／天草五橋祭(松島町)
- 8月** 14日／龍ヶ岳夏まつり(龍ヶ岳町)  
15日／夏夢音HIMEDO夏まつり(姫戸町)  
旧暦6月28日／下桶川不動神社祭(龍ヶ岳町)  
第4日曜日／阿村住吉大祭(松島町)
- 7月** 8月まで／海ほたる・千潟の観察会(松島町)  
下旬／うそかえ(天矢野町)
- 4月** 29日(昭和の日)／キララ祭天草サンライズウォーク(龍ヶ岳町)  
旧暦3月21日／金性寺大師祭(松島町)
- 3月** 第2日曜日／天草パールラインマラソン(大矢野町)
- 2月** 上旬／菜の花ウォーキング(松島町)  
第2日曜日／大作山観音祭(龍ヶ岳町)
- 1月** 元日／つわだけ棒おどり(姫戸町)

### 旬の魚

- 【まだい】** 2月～4月、10月～11月(天然)  
1月～12月(養殖)
- 【とらふぐ】** 11月～2月(天然)  
4月～5月(養殖)
- 【わたりがに】** 6月～11月(天然)  
4月～5月(養殖)
- 【たこ】** 5月～7月
- 【ちりめんじゃこ】** 4月～6月、10月～12月
- 【くるまえび】** 6月～8月(天然)  
10月～4月(養殖)
- 【はも】** 7月～9月
- 【かわはぎ】** 10月～2月
- 【ひらめ・かれい】** 11月～2月
- 【このしろ】** 11月～1月
- 【こっいか】** 12月～3月
- 【がらかぶ(かき)】** 12月～4月

**松島温泉**  
別名「美人湯」と呼ばれる天草松島天然温泉は、神経痛・慢性消化器病・疲労回復・切り傷・慢性婦人病などに効果があるといわれています。潮風を感じながらのんびりと湯につかり、その効果を肌で感じてください。

**「自慢の上天草」**  
おもてなしの心  
風光明媚な美観を眺めながら心と体を癒す温泉郷



**大矢野温泉**  
大矢野地区に湧き出す5つの温泉の総称を「大矢野温泉」とい、それぞれに特色のある温泉が老若男女幅広く人気を集めています。



### スパ・タラソ天草



上天草の美しい海とその恵みを活用した国内でも数少ない本格的なタラソテラピー施設です。温かな海水でのアクティビティやパーソナルケアを目的としたトリートメントに加え、露天風呂から望む夕焼けに心も体も癒されます。



### 上天草のPRに奮戦中!!



松島観光ホテル岬亭 女将 橋本 久美子 さん

「上天草市の観光に従事する女将19名と旦那様2名の21名で天草四郎観光協会のおもてなし部会で活動をしています。主に各地でのイベントの際は、ピンクの法被を着て天草のPRに奮戦しています。毎年3月にはグラウンドゴルフ大会を開催しており、振る舞いのお手伝いをしており、熊本市内のクラウンドゴルフ愛好家の方々のリーダー様が数多く参加されます。天草に観光に訪れるお客様を笑顔でお出迎えしております」







### 地勢

上天草市は、熊本県の西部、有明海と八代海が接する天草地域の玄関口に位置し、天草地域に浮かぶ大矢野島、上島、そのほかの島々から構成されています。

また、市のほぼ全体が雲仙天草国立公園に含まれ、日本三大松島のつにあげられる松島の風景や龍ヶ岳・白嶽をはじめとする九州自然歩道（観海アルプス）からの眺望など景勝地として四季折々に美しい表情を見せています。

気候は、典型的な西海型気候で、年間平均気温が約16.9℃、年間降水量が2,247mm（平成

27年松島観測所）、降雪は数えるほどしかなく、海岸部の一部は無霜地帯となっています。年間を通して比較的温暖な気候を有していることから、果樹や花卉の栽培が盛んに行われています。

面積は、全体で126.15平方キロメートルを有しており、東西約15キロメートル、南北約28キロメートルにわたり広がっています。主な内訳は、山林54.1%、田畑22.8%、宅地が5.6%（平成27年1月1日現在、市税務課調）となっております。大部分は急峻な山ひだが海岸線まで迫り、全体的に平坦地が少ない地勢です。その中であつて、大矢野島は比較的傾斜が緩やかな丘陵地が多く、花卉栽培や酪農などが行われています。また、各地域を流れる河川の周辺には水田が広がっています。

## 上天草市のご紹介

### 〔市章〕



天草の「天」をモチーフに、緑は「島」青は「空と海」オレンジは「人」を表し、全体的な絵としては、子どもが元気に育つ姿を表現しています。

### 〔市の花・木・鳥〕



**市花(さくら)**  
市内の公園などに多く植栽されており、住民に親しまれている。



**市木(まつ)**  
大小の島々と松「姫小松」で形成された自然景観が観光の重要な要素となっており、長年松の保護事業を実施している。



**市鳥(めじろ)**  
体長約6センチメートルで低山帯で繁殖。草緑色で目の周囲に白い輪がある。流麗な鳴き声で人々から寵愛されることから、「和」のシンボルでもある。



**上天草市**  
KAMI AMAKUSA  
上天草市イメージキャラクター  
天草四郎くんとその仲間たち